

まちづくり交付金事業（小前田駅北西部地区） 事後評価の概要

■小前田駅北西部地区の事業概要

本地区におけるまちづくり交付金事業の概要は、以下の通りです。

★小前田駅北西部地区の課題

課題 1	駅周辺の幹線道路の整備並びに駅へのアクセス道路の整備
課題 2	優良な住宅供給地の形成を図るため、高齢者や障害者が快適に暮らしやすいまちづくり、子供が生き生きと活動できるまちづくり
課題 3	下水道、排水路の整備による快適な生活環境を確保

★まちづくりの目標

○大目標：駅周辺の整備及び心地よい住みよいまちづくりの推進

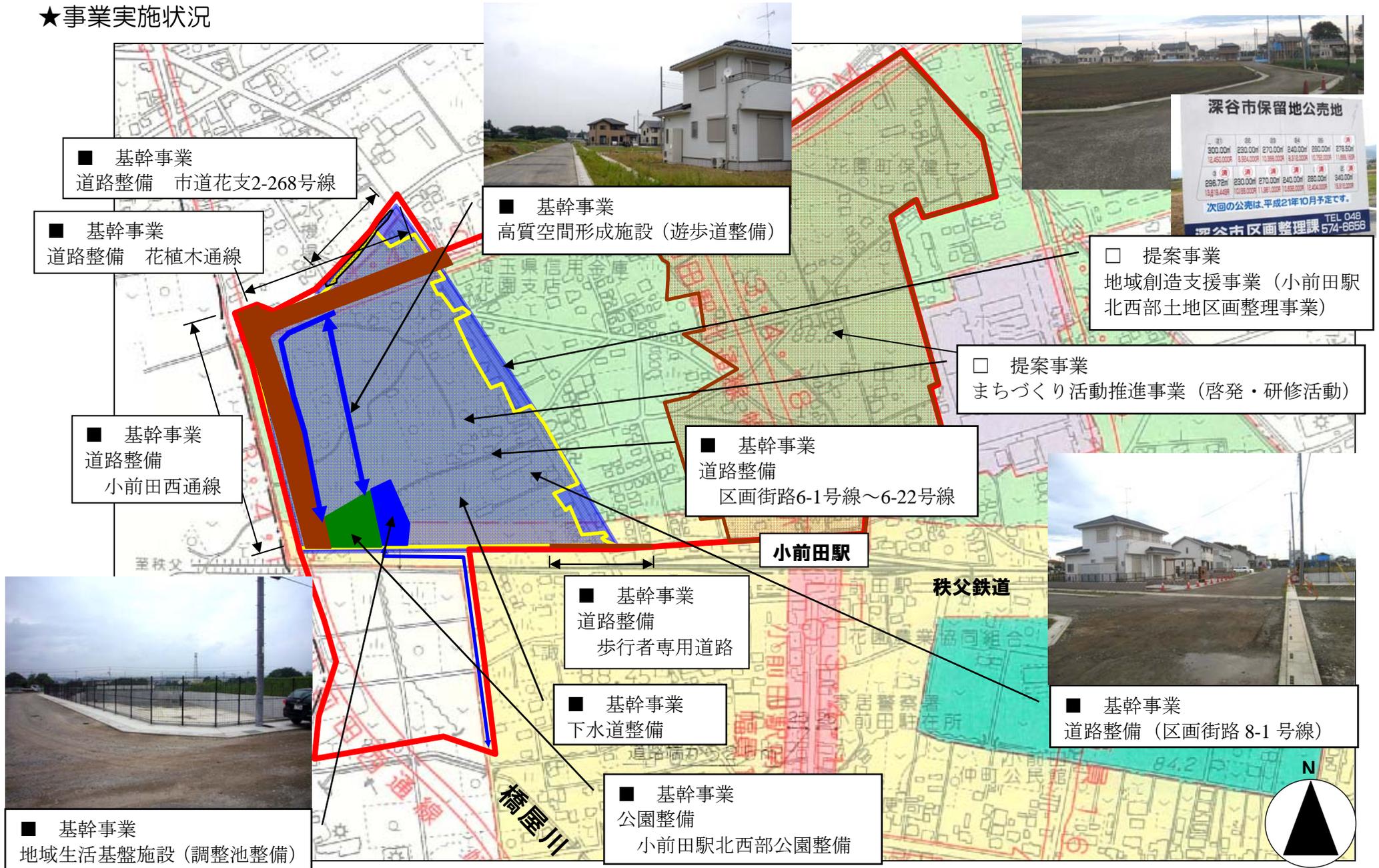
目標 1	子供から高齢者まで安全かつ安心して利用できる遊歩道の整備を進め、花と水と緑のネットワークづくりを図る。
目標 2	駅へのアクセス道路の整備を進め、歩行者の快適性の向上と乗降客の増加を図る。
目標 3	環境にやさしく住民の交流拠点としての街区公園の整備並びに災害に強い緑地を備えた調整池の整備を図る。

★まちづくり交付金事業の整備方針と事業

	整備方針	事業
整備 方針 1	優良な宅地 供給基盤の 整備	道路整備（基幹事業） 土地区画整理事業（提案事業）
整備 方針 2	住みやすい 居住環境の 形成	公園整備（基幹事業） 花と水と緑のネットワーク遊歩道（基幹事業） 小前田駅北地区まちづくり協議会活動推進事業（提案事業）
整備 方針 3	安心して暮 らせる居住 環境の確保	下水道の整備（基幹事業） 調整池の整備（基幹事業） 排水路の整備（基幹事業）

※まちづくり交付金事業の内容を詳しく知りたい方は、「都市再生整備計画（小前田駅北西部地区）平成18年1月」をご覧ください。

★事業実施状況



■事後評価結果の概要

★実施過程

○住民参加プロセス

●小前田駅北地区まちづくり協議会					
実施頻度	計6回				
実施時期	平成17～20年度				
過去の経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・平成5年度より平成8年度まで地元説明会等を41回実施した。 ・平成7年にまちづくり研究会を設立し、平成10年からまちづくり協議会に移行して、平成15年まで7回の協議会を実施した。 <table border="1"> <tr> <td>○小前田駅北地区</td> <td>○小前田駅北西部地区</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・平成16年に当地区中央部で区画整理による事業計画(案)の説明会を実施し、年度末に実施したアンケートでは、区画整理事業に対する同意率が39.7%と低く、事業化に至らなかった。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・平成15年に土地区画整理事業の合意を得る。 ・平成16年に土地区画整理事業の認可を得る。 ・平成17年より、まちづくり交付金による事業に着手した。 </td> </tr> </table>	○小前田駅北地区	○小前田駅北西部地区	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年に当地区中央部で区画整理による事業計画(案)の説明会を実施し、年度末に実施したアンケートでは、区画整理事業に対する同意率が39.7%と低く、事業化に至らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年に土地区画整理事業の合意を得る。 ・平成16年に土地区画整理事業の認可を得る。 ・平成17年より、まちづくり交付金による事業に着手した。
○小前田駅北地区	○小前田駅北西部地区				
<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年に当地区中央部で区画整理による事業計画(案)の説明会を実施し、年度末に実施したアンケートでは、区画整理事業に対する同意率が39.7%と低く、事業化に至らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年に土地区画整理事業の合意を得る。 ・平成16年に土地区画整理事業の認可を得る。 ・平成17年より、まちづくり交付金による事業に着手した。 				
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり交付金事業期間においてもまちづくり協議会活動を実施し、まちづくり方針の合意に向けて協議を行ってきた。 ・地域住民の本意を確認するため、平成20年に再度アンケート調査を実施(区画整理賛成:43.5%(目標90%))したが、今回も区画整理事業による整備は非常に困難と思われる結果となった。 ・まちづくり協議会を再度開催し、アンケート調査の結果を報告するとともに、区画整理事業以外の整備により、今後のまちづくりを検討することを確認した。 				
今後の対応方針	今後とも自治会が中心となり、地域で必要となる下水道や生活道路等の整備について、関連する部署に要望していくことになった。				

●アンケート調査	
実施時期	平成20年12月末にアンケート配布
内容	小前田駅北地区のまちづくりについて 事業手法について
配布数	552通
回収数	439通(回収率:79.5%)
<p>左:整備手法について(1つ選択) 右:個別事業の内容について(2つ選択)</p>	

★数値目標の達成状況

指標	単位	従前値 (H16)	目標値 (H21)	評価値 (H21)	達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
指標 1	定住人口の増加	人	29	150	40	△	なし		小前田駅北西部土地区画整理事業が進行中であるため、目標値達成に至っていないが、事業により駅前という立地条件を活かした宅地が整備されることにより、今後の定住人口の増加が見込まれる。	平成 23 年 5 月頃
指標 2	駅の乗降客の増加	人/日	900	1,000	850	×	なし		土地区画整理事業が未完了であるため、推測値ではあるが目標達成に至っていない。一方で、駅前という立地条件が駅へのアクセスとして歩道等の利用促進が見込まれることにより、乗降客数は少ないながらも本来の効果を発揮することが想定される。	平成 23 年 5 月頃

達成度 ○：評価値が目標値を上回った場合
 △：評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合
 ×：評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

指標	単位	従前値 (H16)	目標値 (H21)	評価値 (H21)	達成度	1年以内 の達成 見込み		効果発現要因 (総合所見)	フォロー アップ 予定時期	
指標 3	冠水区域 の解消	%	20	0	0	○	—		<p>区画整理事業地内の雨水排水は、道路側溝等で集水し、雨水管を経て流末部に設置する調整池にて流量を調整し、橋屋川を経て荒川に放流する計画であり、調整池や排水路、道路の整備により冠水区域の解消につながった。</p>	— (目標を達成したため、対象外)

達成度 ○：評価値が目標値を上回った場合
△：評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合
×：評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

※指標算出の詳細方法等を詳しく知りたい方は、「まちづくり交付金事後評価方法書（小前田駅北西部地区）」をご覧ください。

★当初設定以外の数値による効果発現結果

平成 18 年 1 月に策定した「都市再生整備計画（小前田駅北西部地区）」にて設定した数値目標のうち、指標 1（定住人口の増加）及び指標 2（駅の乗降客の増加）については、残念ながら目標に達成することができませんでした。しかし、本地区におけるまちづくりの目標を考慮し、異なる視点から本事業による効果について検証を行いました。

指標	単位	従前値 (H16)	目標値 (H21)	評価値 (H21)	達成度	1年以内 の達成 見込み		効果発現要因 (総合所見)	フォロー アップ 予定時期
指標 1	戸	0	25				<p>第76条申請（申請時入居戸数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平成20年度（11） ● 平成21年度（14） <p>保留地：（区画数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 分譲済（7） ■ 未分譲（9） 	<p>土地区画整理事業により区画が形成され、保留地や仮換地の売買により、住宅建設が進められるなど、住宅地の形成につながった。</p> <p>従って、今後の定住人口の増加も見込まれる。</p>	平成 23 年 5 月頃

指標	単位	従前値 (H16)	目標値 (H21)	評価値 (H21)	達成度	1年以内 の達成 見込み		効果発現要因 (総合所見)	フォロー アップ 予定時期
指標 2	歩道の 整備延 長	m	0.0	850				<p>土地区画整理事業により各種道路の整備が完了し、駅へのアクセス、地区内の周遊など、歩行者の快適性が向上した。</p>	

★今後のまちづくりの方策

今後については、今回の事業で整備した施設を活用し、まちづくりの目標の達成及び持続に向け、以下の取り組みを検討しています。

小前田駅北 西部地区	土地区画整理事業による定住人口増加策を継続し、良好な市街地の形成及びその持続
	快適な生活環境の維持を図るため、アダプト制度やゴミゼロ運動などの活発なボランティア活動や自治会活動の支援の実施
	小前田駅北西部地区と(仮称)小前田駅北地区の連携による、小前田駅北西部地区の整備効果の向上
小前田駅北 地区	アンケート調査やまちづくり協議会の結果を踏まえ、区画整理事業以外の整備を検討
	新しいまちづくりへの展開として、下水道や生活道路等の整備による居住環境向上を検討
	自治会等を中心としたまちづくりを推進